



箭田つ子だより

学校だより 第2号
令和6年5月2日
倉敷市立箭田小学校

学校教育目標：自ら学び、人・物・自然を大切にする心豊かな子どもの育成

学校経営目標：地域に愛され、一人ひとりの児童が生き生きと輝く、明るく活気に満ちた学校づくりを推進する

今年度の取り組みについて（学習編）

今年度、「子どもたちが元気に登校し、笑顔で下校する箭田小学校」にしていきたいと考えています。今回は、学習面の取り組みについて紹介します。

学校生活の中で、一番長いのが授業時間です。授業が「分かった」「できた」と感じることで、学校生活がより楽しく充実したものになります。そこで、毎日の授業をより充実させていきたいと考えています。

学校では授業の終盤で、「つ・な・ま・よ」をキーワードに子どもたち自身が1時間の学習を振り返る時間を確保しています。

- つ … 今までに学習したこととの（つ）ながり
- な … （な）らってわかったこと
- ま … 授業の（ま）えと後を比べてみて思ったことや考えたこと
- よ … （よ）かったところ

振り返ったことをもとに、できるようになった自分に気が付いたり、もっと勉強してみたいことをはっきりさせたりしていきたいと考えています。また、授業を行った教師自身も子どもたちが書いた振り返りをもとに、子どもたちが、十分理解できているのかを把握したり、不十分な点を次の時間に補充したりして授業改善に活かしていきます。

さて、1時間の授業を充実させたものにしていく上で土台となるものがあります。特に「読み・書き・計算」の3つは欠かせないものだと考えています。

まず、「読み」についてです。文章をスラスラ読めるようになることを目指しています。国語だけでなく、いろいろな教科においても文章がきちんと読めることは重要なことです。

次に、「書き」についてです。朝学習の時間に、全クラスで漢字スキルを使いながら覚えます。「指書き→なぞり書き→写し書き」の順で覚えます。指と脳は多くの神経でつながっています。指で書いて覚えるのは、鉛筆で書くよりも覚えることに集中できます。

そして「計算」です。計算の基礎となるのは足し算・引き算・九九です。7月と12月に計算検定を行い、定着状況を確かめながら、完全習得を目指していきます。

最後に、丁寧なノート作りも大切だと考えています。

線を引くときは定規を使う、筆算は1ますに1文字だけ書くなど、丁寧にノートを書くことでうっかりミスを減らすことができます。

次号は、生活面での取り組みについてお知らせします。

